

《平成21年度》

高俊興業（株）（東京都中野区）

【事業名】 人工芝のリサイクルシステムに関する技術開発

【事業の背景】 人工芝は学校、ゴルフ練習場、野球場、サッカー場及びテニス場等様々な場所に敷設されています。国内に 700 万 m² 程度敷設されており、毎年約 100 万 m² 新たに敷設されている。人工芝のメーカーによると使用可能年数は 5～8 年とされており、今後大量に廃棄物となって発生することが予想されている。廃棄物となった人工芝は、現在のところ焼却処理もしくは埋立処理されているが、本事業では廃人工芝をマテリアルリサイクルできる技術開発を目標とする。

【事業の概要】 人工芝はメーカーによる構造の違いは多少ありますが、草の部分、植え込みの部分、砂及びゴム粉に分類できる。人工芝は砂とゴム粉を分離し、異物の除去をした後、砂やゴム粉は人工芝へのリユースを目指す。草の部分及び植え込みの部分は機械的に分離又は切断をして、草の部分はペレット化する。また植え込みの部分は RPF にしてそれぞれマテリアルリサイクルを行う技術開発を行う。《技術開発》

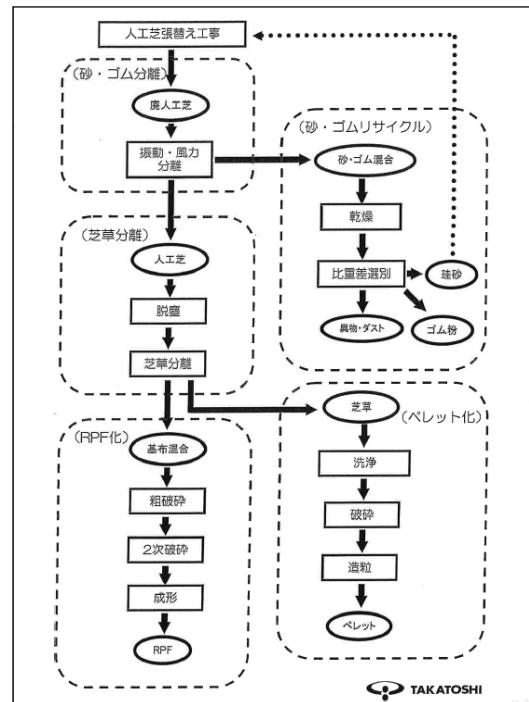


図 人工芝の各部位のリサイクルフロー